



自衛隊栃木地方協力本部

青藍泰斗高等学校文化祭『百撩祭』にて自衛隊ブースを出展！

～学生及び地域住民へ自衛隊の魅力を発信！～



軽装甲機動車の展示



偵察用オートバイの展示



93近距離地对空誘導弾発射装置の展示



栃木地本キャラクター『りく』と記念撮影をする来場者

自衛隊栃木地方協力本部足利地域事務所（所長 後藤2陸尉）は10月24日（金）、25日（土）青藍泰斗高等学校において実施された「百撩祭」に中央即応連隊（宇都宮）及び第12高射特科隊（相馬原）の支援を受け、自衛隊ブースを出展した。

初日は、晴天で風も少なく心地良い天候であり、2日目は空一面の曇り空で生憎の天候であるにもかかわらず、たくさんの来場者で賑わった。自衛隊ブースでは、軽装甲機動車、偵察用オートバイ及び93式近距離地对空誘導弾発射装置の展示に、来場者からは「迫力ありますね！すごい！カッコイイ！」などの驚きの声があがった。特に展示車両の前で隊員と記念撮影をする生徒が多く、来場した家族たちも笑顔で楽しそうであった。

永井治寿校長から「毎年、百撩祭を盛り上げてくれてありがとう。今後も頼みたい」と言っていた。足利地域事務所は「今後も青藍泰斗高等学校との協力関係を維持するとともに、地域の皆様に、自衛隊の魅力を伝えていく」としている。



自衛隊説明コーナー



支援部隊の自衛官

